

龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例第19条及び同条例施行規則第11条の規定による「財政運営影響額」の公表資料

1. 事業概要

予算措置：平成28年度龍ヶ崎市一般会計予算
【件名】たつのこフィールド照明塔建設工事
金額：336,236千円
期間：平成28年度

2. 財政運営影響額

(1) 投資的経費

当該事業における初期費用は、336,236千円(工事監理業務委託費:2,236千円,工事請負費:334,000千円)である。

(2) 経常的経費

当該施設における経常的経費は以下のとおり、
「維持管理にかかる経常コスト」は、指定管理委託費として計上、
「事務・事業運営にかかるコスト」は、10年目は5,340千円、20年目は5,897千円、30年目は6,514千円、30年間のトータルでは169,811千円、
「償還金等」は、10年目は15,725千円、20年目は14,206千円(償還終了)、30年目は償還額なし、30年間のトータルでは269,225千円と試算された。
「年別合計」の試算結果は、10年目は21,065千円、20年目は20,103千円、30年目は6,514千円、向こう30年間のトータルでは439,036千円である。

※試算結果については【別紙1】を参照のこと。

(3) 更新費用

「大規模改修・更新にかかるコスト」については、経年による老朽対応などにより、10年目時点で778千円、20年目時点で96,073千円、30年目時点で14,828千円、合計で111,679千円の改修費用が見込まれる。

3. 事業の目的及び社会的便益等

スポーツは、夢や感動を与えるだけでなく、健康の維持・増進に重要な役割を果たすとともに、人と人との交流の促進や地域の一体感の醸成、さらには青少年の体力向上など、多くの社会的意義を持ち合わせている。そして、誰もが利用しやすいスポーツ施設が望まれており、屋外競技施設におけるナイター環境の必要性は高まっている。

現状のたつのこフィールドの照明は、防犯灯程度の照度で400 Mトラックを照らすものであり、陸上競技の練習には利用できるが、サッカー等で利用するインフィールド部分には光が届かないことから、ボール競技等の利用はできない状態である。

たつのこフィールドは、平成19年の竣工から様々な用途で広く市民に利用されており、レクリエーション利用からJFLなど全国規模の大会が開催されるなど、当市のスポーツ活動の拠点施設となっている。そのため、一般の競技団体の練習利用等から市民が見て楽しめるレベルの高い大会等にも対応できる照明塔を整備するものであり、その社会的便益性は高いと考えられる。